

# Game Report

開催場所：松前記念総合体育館

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 10 月 27 日(日)

試合時間：17：20～

CC：野田 宏樹

U1：古後 宏和

U2：徳丸 昂

九州共立大学	○ 74	15	—1st—	20	● 69	福岡大学
		14	—2nd—	13		
		31	—3rd—	17		
		14	—4th—	19		

## 第 1 クォーター

開始早々からお互いに早い展開での攻守の切り替えが続く中、福岡大は#11 立野、#7 2 山田の 3P ポイントシュートが決まり、勢いに乗り得点を重ねていく。対する九共大は#11 久保田を起点に攻めるも福岡大の激しいディフェンスを前に思うように得点を伸ばすことが出来ない。両チームとも激しい攻防戦の中、思うように得点を伸ばすことが出来ないまま、15-20 で福岡大がリードし第 1 クォーターを終える。

## 第 2 クォーター

序盤から両チームともお互いの激しいディフェンスに苦しめられ思うように得点を伸ばすことが出来ず均衡状態が続く。福岡大は立て続けに#11 立野、#5 2 青山の 3P ポイントシュートが決まり、流れを引き寄せ。流れを打ち切りたい九共大は残り 5：28、タイムアウトを請求する。その後、九共大は#3 奥田のドライブから速い展開で攻め、攻撃チャンスを作っていく。福岡大はプレスを仕掛け、簡単に得点を許さない。両チーム混戦状態のまま、29-33 の福岡大リードで前半戦を終える。

## 第 3 クォーター

後半戦開始から、九共大#11 久保田、#3 奥田から#14 田川への合わせ 3P シュートが立て続けに決まり勢いにのる九共大。対する福岡大は、#12 秋山のオフenseリバウンドからのバスケットカウントで再び流れを引き寄せ、着実に得点を重ねていく。終盤、九共大#3 奥田がドライブからのバスケットカウントで逆転し、流れを作る。そのまま九共大の流れは止まらず、60-50、九共大リードで第 3 クォーターを終える。

## 第 4 クォーター

最終クォーターも全員でディフェンスに励み、着実に攻撃チャンスを増やしていく福岡大に対し、九共大は合わせのプレーで得点を狙っていくも、リングに嫌われ思うように得点を伸ばすことが出来ない。中盤、福岡大#7 2 山田がバスケットカウントでチームの勢いをつけ九共大に追いついていく。九共大は、#11 久保田のドライブからの合わせでリングアタックしていくも上手く得点に繋げることが出来ない。最初から最後まで激しい攻防が続く中、最後まで粘り強く全員ディフェンスに励んだ福岡大であったが、九共大の流れは止まらず 74-69 で九共大が勝利を収めた。